

拝啓

初夏の候、日頃当会の事業運営に格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今年も「新潟県学校給食フェア2017」を開催します。「新潟市産業振興センター」を会場に出展メーカーは100社以上を予定し、「安心・安全」で「美味しく・栄養バランス」に優れた学校給食物資の展示・試食等を通して、より魅力ある学校給食の提案を図ることとしています。

昨年は、熊本・鳥取両県で地震がありました。本県でも中越沖地震から10年が経過し、その間にも水害など多くの災害に見舞われ、学校給食の実施が滞ったこともありました。災害時における学校給食会の役割は、学校給食の再開に向けた大局的な支援にあり、その柱のひとつとして、平成29年3月に新潟県と「災害時における物資供給に関する協定書」を締結いたしました。

また、本年は食育講演会の講師に「日本災害食学会災害食専門員・管理栄養士 ^{いまいずみ}今泉 マユ子様」をお招きし、「もしもに備える食 ～災害時にもいつもの食事を～」と題して、防災食の大切さをわかりやすく講演していただく予定です。

何卒ご来場賜りますよう、ご案内申し上げます。

敬具

公益財団法人 新潟県学校給食会

6つの柱

給食向けメーカー約100社による展示説明及び試食
・地場産品から冷凍食品、デザート等カテゴリー別展示
・衛生商品、備品、食育教材等のメーカーも参加

地産地消商品レシピ集の展示
(にいがたパッケン2016より)
・新潟県の地産地消商品のレシピ紹介及び試食

アレルギー対応商品の展示及び当会の取組を紹介
・アレルギーごとの除去食商品の展示
・当会のアレルギー対応についての紹介

食物アレルギーヒヤリハット事例集
(にいがたパッケン2016より)
・ヒヤリハットのイラスト等パネル展示

幼・保向け商品の展示
・減塩商品、少量規格品(デザート等)の紹介
・おやつ等の紹介



災害に備えよう、防災商品の展示
・県との協定書の拡大掲示、当会の供給可能商品の展示
・非常食、防災商品の展示



◎食育講演会 (1F展示ホール) 午後1時00分～午後2時30分

●講師

日本災害食学会災害食専門員
^{いまいずみ}
今泉 マユ子様 (管理栄養士)
所属：日本栄養士学会災害支援チーム
(JDA-DAT)

●演題

「もしもに備える食」
～災害時にもいつもの食事を～(仮題)

